

財団法人東京都私学財団
東京私立初等学校協会 算数研究部

算数通信

2014年2月 日 () 第6号



今年度最後の
通信です。

第8回算数部会（東初協第二回半日研修会）について

2月13日（木）の白百合学園小学校で実施される半日研修会について、詳細をお知らせします。授業・協議会が行われる部会は、今回が最後となります。今年度研究テーマ『子どもと創る算数授業』のもと、授業者の先生方は準備を進めてくださっています。参観される先生方も、このテーマに沿って授業を見ていただき、協議会を進めていけたらと思います。尚、今回は初めて付箋を利用した新しいスタイルの協議会を予定しています。よろしくお願いいたします。

日 時 2月13日（木） 14：15～16：30
場 所 白百合学園小学校

授業者	1年 鈴木麻依子先生	4年 武宮慶一郎先生	5年 小山田紀子先生
単元名	「大きな数」	「直方体と立方体」	「割合とグラフ」
司会	山本先生（暁星）	岡部先生（早実）	倉次先生（暁星）
記録	武井先生（立教）	加藤先生（早実）	小宮山先生（清明）

時 程 13：30～ 受付
14：15～15：00 研究授業
15：20～16：30 研究協議会
17：00～19：30頃 懇親会

●●協議会について●●

- ① 各授業について、授業を見る際のテーマ（授業の観点）を第7回の部会で決めました。受付で付箋を配りますので、テーマを踏まえて授業を見ながら、気づいたことや質問、意見、代案などを簡単に付箋に記入して下さい。
- ② 授業後、協議会の各会場にテーマ別に台紙が用意されます。記入した付箋を台紙に貼って下さい。
- ③ テーマ別に小グループを作って（運営委員がグループの割り振りをします）着席し、協議会開始となります。
- ④ 協議会は小グループでの討議と、話し合ったことの簡単な報告をして頂きます。

※ 当日、受付で協議会の持ち方についてのお知らせを付箋と一緒にお渡しします。よろしくお願い致します。

懇 親 会

研修会終了後、飯田橋の駅付近で算数部の懇親会を行います。協議会で話し足りなかったことを話したり、他校の先生方との情報交換をしたりする場として、是非ご参加下さい。（当日、会場で参加を募りますので元気よく挙手をお願いします！！）

懇親会会場：「大漁豊作 祭」千代田区飯田橋 4-9-8 飯田橋プラザ 1F
TEL： 03-3265-4155 会費： 4000円

【研修会会場 アクセス】

JR 総武線

「飯田橋駅」 西口 徒歩 10 分

東西線・有楽町線・南北線・都営大江戸線

地下鉄「飯田橋駅」B2a 出口より徒歩 10 分

東西線・半蔵門線・都営新宿線

「九段下駅」出口 1 より徒歩 10 分

都バス 九段上 徒歩 3 分

住所：〒102-8185
東京都千代田区九段北 2-4-1
電話番号：03-3234-6662



授業者に突撃インタビュー！！



鈴木先生、武宮先生、小山田先生、
よろしくお願いします

① 半日研修会の授業について、授業の準備で苦労したのはどんなことですか。（教材、指導案、学級経営 他）

- ・子どもたちが45分間できるだけ楽しんで、かつ集中できるような教材を考えることです。（鈴木）
- ・子どもと楽しみながら授業を進められる教材を考えるのに苦労しました。（武宮）
- ・子どもたちの話し合い活動の様子をお見せできる展開を考えるのに悩みました。今も悩んでいます。（小山田）

② 今回授業をされる学級の子供達について教えてください。（特徴やクラスの雰囲気など）

- ・元気いっぱい、算数の授業でもみんなで考えることは大好きです。しかし45分間、集中力が持つのか少し不安です・・・（鈴木）
- ・とても元気な子どもたちで、他の学校の先生が見に来てくれると話すと大興奮していました。当日が少し不安です…（武宮）
- ・自分の考えを主張し合える雰囲気ではありますが、他の人の意見を聞いて立場を変える柔軟さ（？）ももち合わせている子どもたちです。わたし1人が置いてけ堀にされていることも少なくありません。（小山田）

③ 当日、「是非ここを見て下さい！」という授業のポイントをお願いします。（アピールポイントなど）

- ・大ききくらべのカードに何を入れればよいか、という部分です。勝つためにはどのカードを入れたらいいか、子どもたちが試行錯誤して意見を言い合う場面が出てくればいいなと思っています。ご指導よろしくお願いいたします。（鈴木）
- ・課題に対して児童がどのような考え方で取り組んでくれるか。また、どのように取り上げればいいかを指導していただけると嬉しいです。よろしくお願いいたします。（武宮）
- ・割合の導入です。生活経験をもとにして、子どもたちからどんな発言が飛び出すかが楽しみです。日常から算数の世界へせまっていくことができるのか？見守っていただけたらと思います。ご指導よろしくお願いいたします。（小山田）



今年度の部会も残り少なくなりました。日程をご確認頂き、皆様お誘い合わせの上奮ってご参加下さい。

今後の部会の予定

	日 時	場 所	内 容
第 8 回 半 日 研 修 会	2 月 13 日 (木)	白百合学園小学校	研究授業 協議会
第 9 回	3 月 1 日 (土)	学習院初等科	本年度で定年を迎える先生の講演 三浦先生（学習院）
第 10 回 箱 根 合 宿	3 月 27 日 (木) ～ 3 月 28 日 (金)	湯本富士屋ホテル	今年度の振り返り、グループ討議 実践報告（募集中）、懇親会など※

※合宿のお知らせを同封しました。そちらを参照してください。

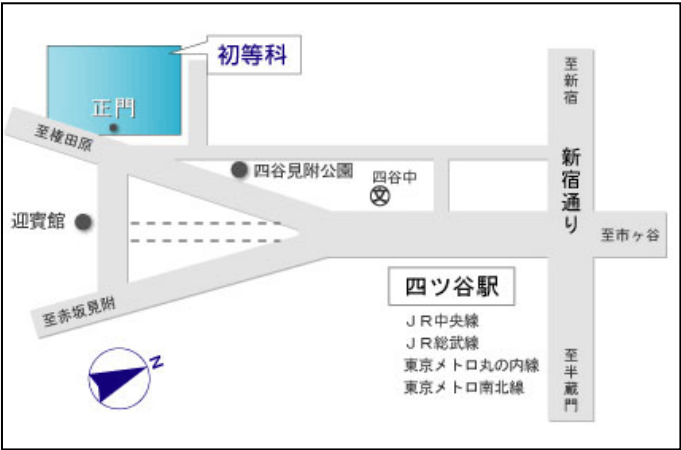
第9回算数部会について

日時：3月1日（土）
15時～

講演会終了後、講演者を囲んで懇親会を行います。
ぜひ、ご参加ください。

場所：学習院初等科
JR 中央線・総武線 メトロ丸ノ内線・南北線
四ツ谷駅より徒歩約5分

部会内容：三浦 芳雄先生 講演会
（学習院初等科 科長）



講演会内容：「題材の統合的発展的指導の考察」

講演者紹介

<略歴>

- 1949 年 岩手県一関市生まれ
- 1967 年 岩手県立一関第一高等学校 卒業
- 1972 年 東京学芸大学教育学部初等教員養成課程数学選修 卒業
- 1972 年 東京都中野区立野方小学校教諭
- 1979 年 学習院初等科教諭
- 1985 年 日本数学教育学会算数教育編集部幹事
- 1986 年 全国算数授業研究会発起人・世話人・幹事・理事など
- 1988 年 新算数教育研究会研究事業部幹事
- 1988 年 東初協算数部主任
- 1991 年 日本数学教育学会算数教育研究部幹事
- 2003 年 日私小連算数部主任
- 2006 年 学習院初等科副科長
- 2009 年 学習院初等科科長

<論文>

- 1980 年 「問題解決の指導例<低学年を中心に>」 日本数学教育学会誌算数教育
- 1981 年 「問題解決の指導例<中学年を中心に>」 日本数学教育学会誌算数教育
- 1981 年 「問題解決の指導例<円と分配法則>」 新算数教育研究会第6回セミナー
- 1992-1998 年 「日数教全国大会基調発表」 日数教学会誌算数教育

<著作>

1999 年 「算数が楽しくなるアイディア」(株)文理「小学かんたん新書シリーズ」

<著作(共著)>

1990 年 「学習意欲を高める導入問題の工夫」

新算研「新しい算数科 指導技術の基本シリーズ②」

2011 年 「みんなと学ぶ 小学校算数(全6学年)」学校図書(株)

<著作(共著) 企画・編集 算数授業研究会編>

1987 年	「算数科・授業のすすめ」	学年別全6巻
1988 年	「問い続ける子どもたち」	学年別全6巻
1989 年	「このアイディアが子どもを動かす」	学年別全6巻
1992 年	「満載 授業のアイディア」	学年別全6巻
1996 年	「これだけはおさえておきたい 基礎・基本とその授業」	学年別全6巻
1998 年	「子どもが輝いた算数授業 120 選」	学年別全6巻

1990 年 算数授業研究シリーズⅠ「授業づくり・その発想の転換」

1991 年 算数授業研究シリーズⅡ「授業づくり・その徹底追及」

1993 年 算数授業研究シリーズⅢ「算数の授業力を鍛える」

「単元全体を見通す力 教材観を広げる」

「待つ力 流れの中の評価と手だて」

1994 年 算数授業研究シリーズⅣ「問題解決学習を問い直す」

「正三角形は二等辺三角形?(3年・三角形)」

1997 年 算数授業研究シリーズⅥ「問い方を学ぶことと授業」

「何枚あるかな? かぞえ方を工夫してみよう(2年・かけ算)」

「カレンダーのひみつ(5年・平均)」

1998 年 算数授業研究シリーズⅦ「算数教育を考える21の提言」

「見つめることから発見へ 原理・原則の再認識」

セキュリティおよび懇親会の会場予約の関係上、参加の有無を学校ごとにまとめていただき、**2月24日(月)**までに同封の『出欠予定表』を暁星小学校、山本までメールまたはFAXでご連絡ください。

FAX: 03-3261-1550

第10回算数部会(箱根合宿)について

お知らせプリントを同封しました。日程等詳細は、そちらをご覧ください。

参加を希望される方は、清明学園初等学校 小宮山までご連絡ください。

参加申込期間は、2月20日(木)までとさせていただきます。